

# 2022年3月期 決算補足資料

2022年5月11日

京阪ホールディングス株式会社

( 東証プライム市場 9045 <https://www.keihan-holdings.co.jp/> )

◆見通しに関する注意事項◆

業績予想及び将来の予測等に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2022年3月期  
決算の概要

# 連結損益計算書

- 収益認識会計基準適用の影響による減収はあるものの、不動産販売業の増収や運輸業等における前期の新型コロナウイルスの影響の反動があり増収・増益。

(単位：百万円)

	2022/3 実績	2021/3 実績	増減	増減要因	2022/3 予想	増減
営業収益	258,118	253,419	4,698 (1.9%)	※収益認識会計基準適用による影響 △28,356	255,400	2,718 (1.1%)
営業利益	13,408	△1,265	14,673 (-)		12,400	1,008 (8.1%)
営業外収益	5,820	5,032	787	新型コロナウイルス感染症対策補助金+964		
営業外費用	2,742	3,528	△786			
経常利益	16,485	238	16,247 (-)		14,700	1,785 (12.1%)
特別利益	4,199	5,331	△1,131	投資有価証券売却益△2,400、 受取補償金+429		
特別損失	2,684	4,592	△1,907	減損損失△2,245		
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,589	△4,574	14,164 (-)		8,500	1,089 (12.8%)
減価償却費	20,922	21,232	△309			
E B I T D A	34,331	19,967	14,363	※EBITDA：営業利益+減価償却費		
受取利息及び配当金	464	609	△144			
支払利息	2,007	2,086	△78			
金融収支	△1,542	△1,476	△65			

# セグメント情報

(単位：百万円)

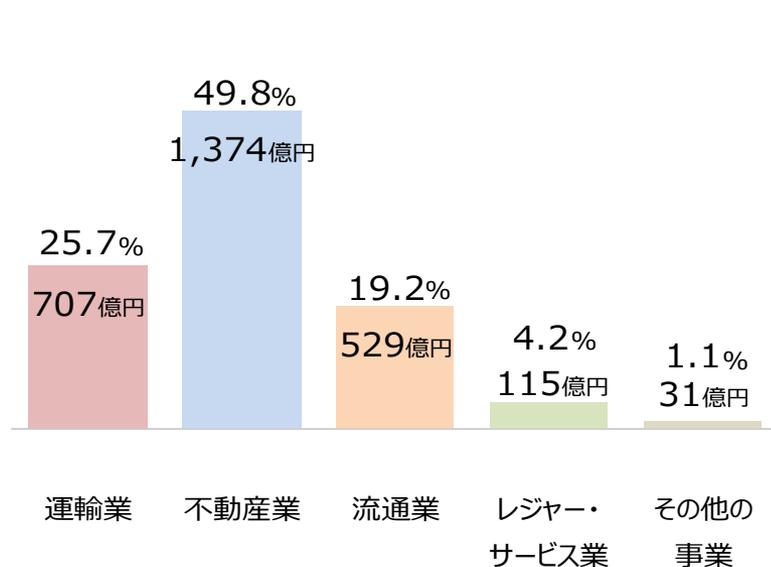
		2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	増減率	2022/3 予想	増減額	増減率
運 輸 業	営業収益	70,768	65,694	5,073	7.7%	70,000	768	1.1%
	営業利益	173	△9,658	9,832	-	△400	573	-
不 動 産 業	営業収益	137,495	110,270	27,224	24.7%	136,600	895	0.7%
	営業利益	22,593	18,590	4,002	21.5%	22,500	93	0.4%
流 通 業	営業収益	52,908	83,109	△30,200	△36.3%	52,500	408	0.8%
	営業利益	1,776	1,192	584	49.0%	1,700	76	4.5%
レジャー・サービス業	営業収益	11,529	9,724	1,804	18.6%	11,300	229	2.0%
	営業利益	△9,324	△10,823	1,498	-	△9,500	175	-
その他の事業	営業収益	3,169	3,061	108	3.5%	3,200	△30	△0.9%
	営業利益	△1,393	△1,401	7	-	△1,400	6	-
全 社 ・ 消 去	営業収益	△17,752	△18,441	688	-	△18,200	447	-
	営業利益	△417	835	△1,252	-	△500	82	-

# セグメント情報（構成）

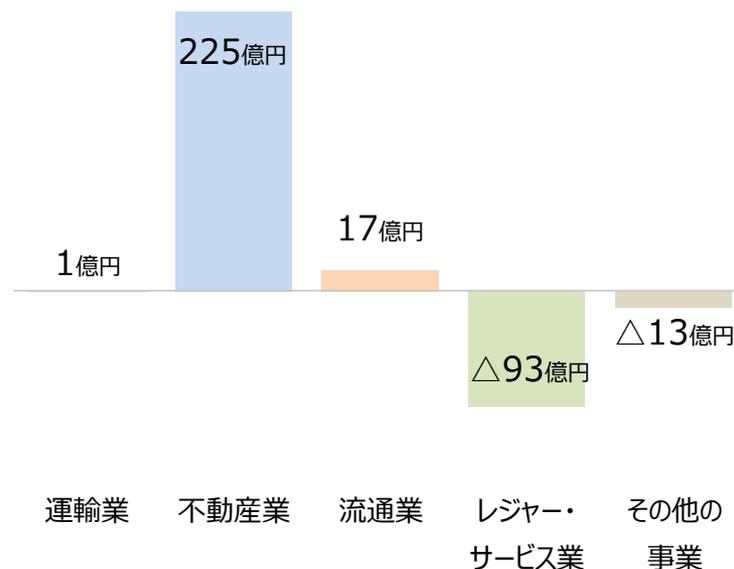
【連結対象会社】40社（対前年同期 2社減）【持分法適用会社】2社（対前年同期 増減なし）

運 輸 業	京阪電気鉄道、京福電気鉄道、京阪バス 他12社
不 動 産 業	京阪ホールディングス、京阪電鉄不動産、ゼロ・コーポレーション、京阪建物 他7社
流 通 業	京阪百貨店、京阪ザ・ストア、京阪流通システムズ、ビオ・マーケット
レジャー・サービス業	ホテル京阪、京阪ホテルズ&リゾート、琵琶湖汽船 他5社
その他の事業	ビオスタイル、京阪カード

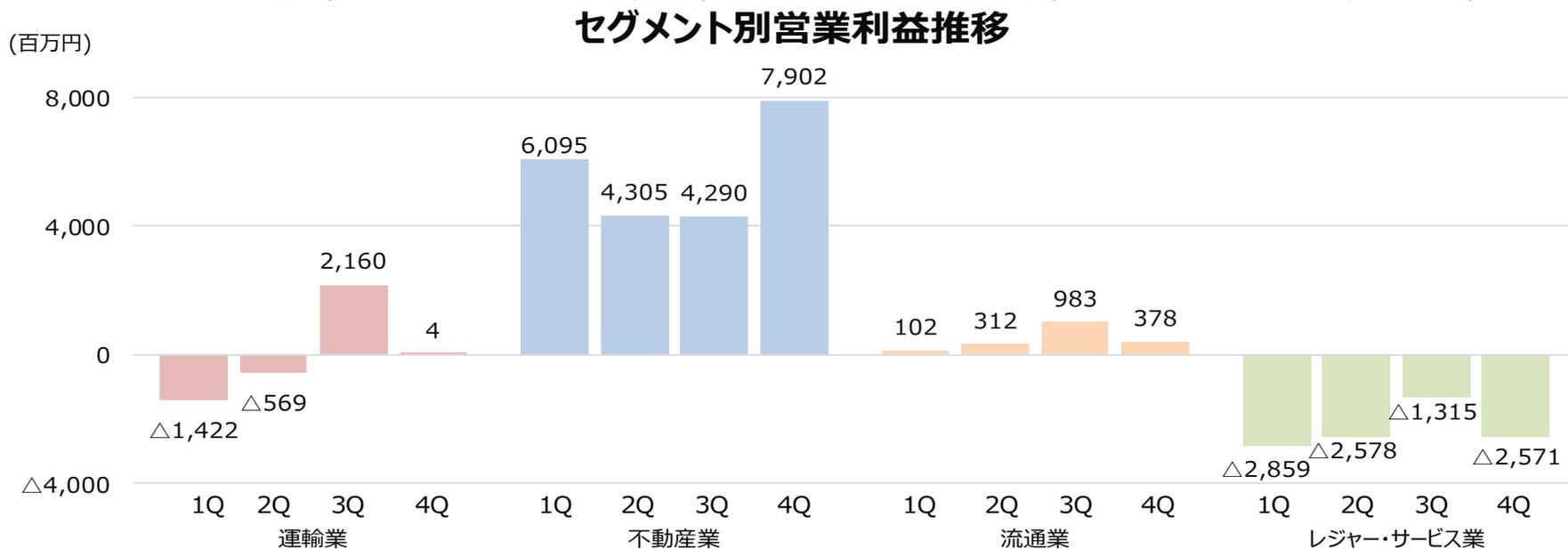
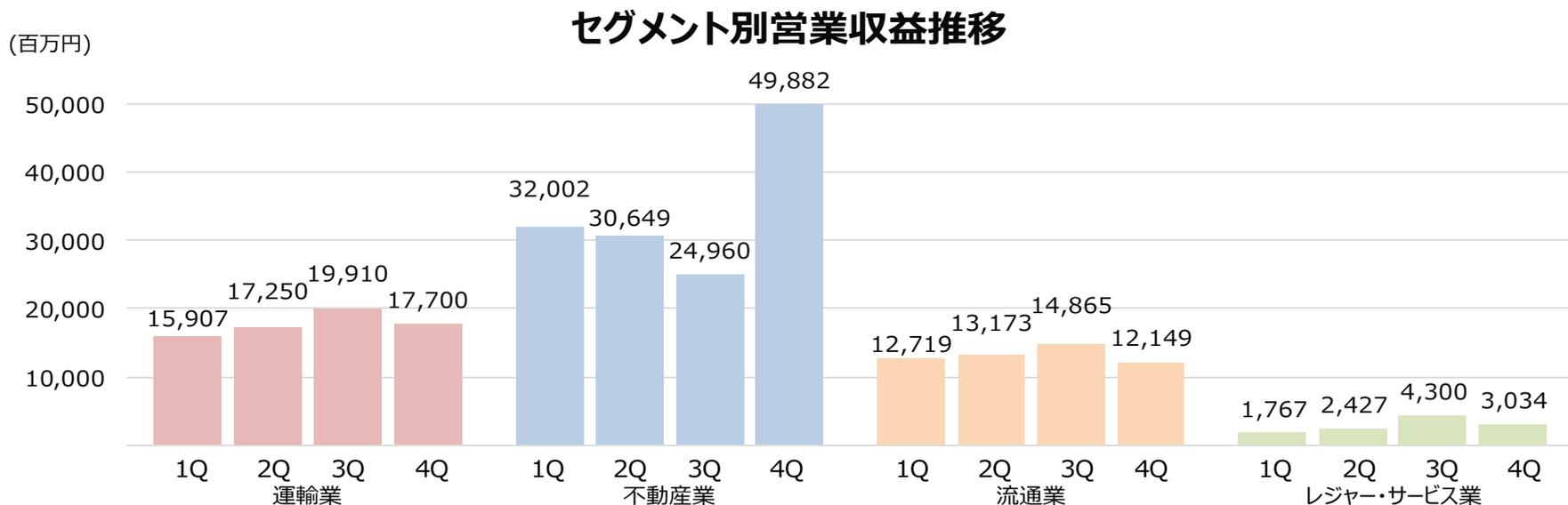
## <セグメント別営業収益>



## <セグメント別営業利益>



(注)セグメント数値は、セグメント間取引消去を含む金額であります。%は各セグメントの構成比を表しております。



# セグメント情報（運輸業）

(単位：百万円)

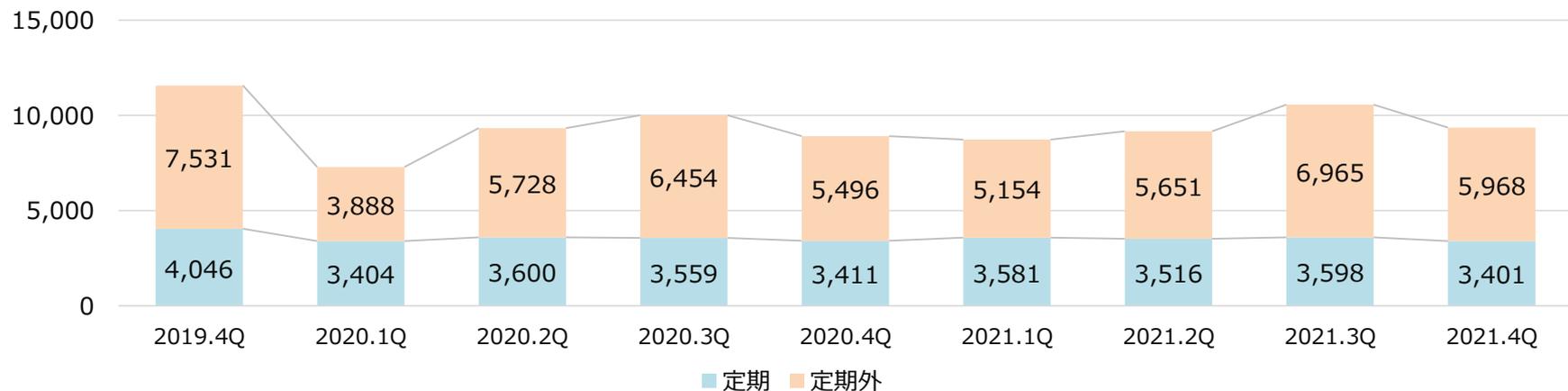
	2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	増減率
営業収益	70,768	65,694	5,073	7.7%
鉄道事業	58,271	55,051	3,219	5.8%
バス事業	19,596	18,479	1,116	6.0%
消去	△7,098	△7,836	737	－
営業利益	173	△9,658	9,832	－
鉄道事業	1,104	△6,674	7,778	－
バス事業	△954	△3,006	2,052	－
消去	23	23	0	－

## （主な増減要因）

- 鉄道事業は、前期の新型コロナウイルスの影響の反動による旅客数の増加に加え、コスト削減の取り組みにより、増収・増益。
- バス事業は、前期の新型コロナウイルスの影響の反動による乗合収入などの増加に加え、コスト削減の取り組みにより、増収・増益。

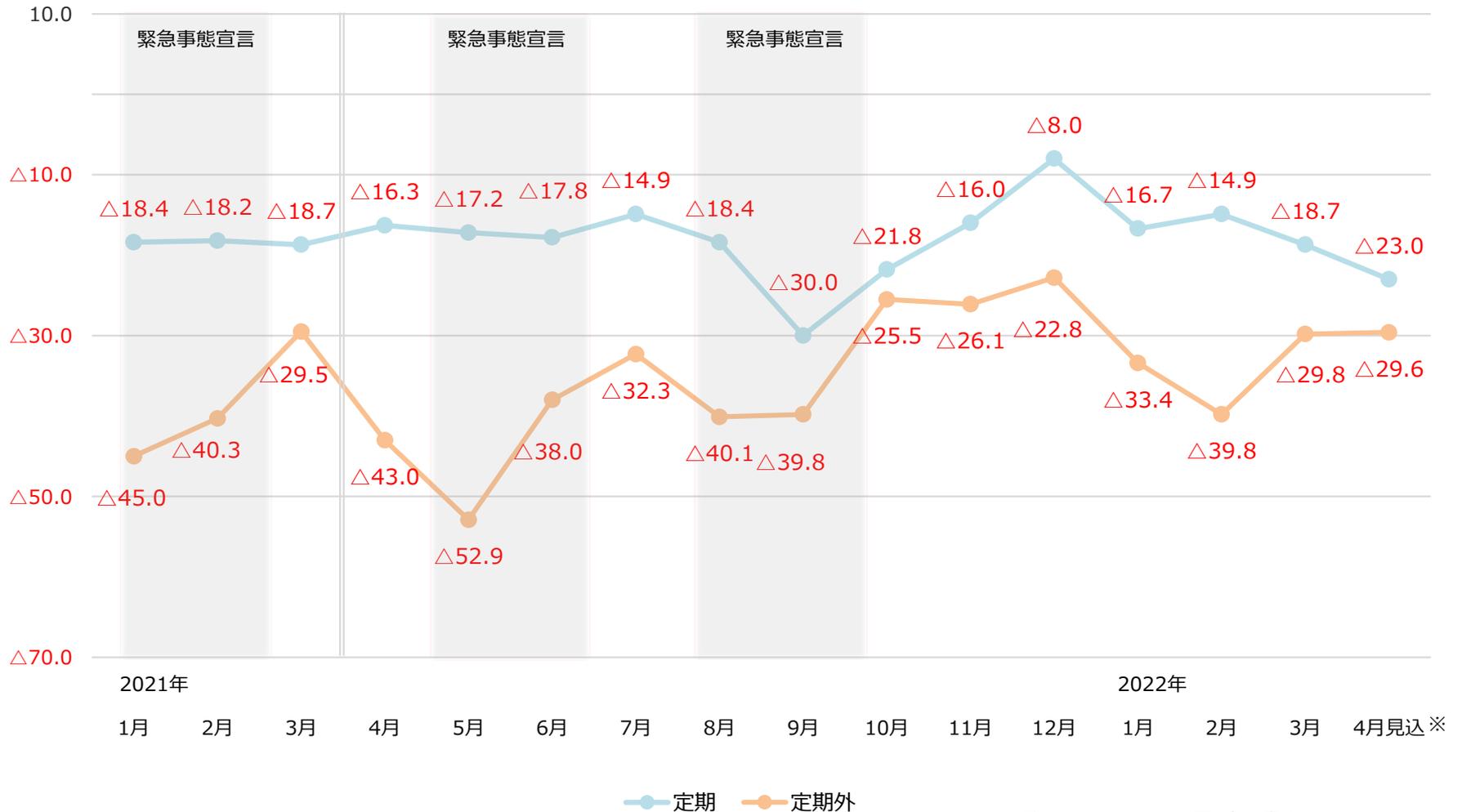
	2022/3 実績	2021/3 実績	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
旅客収入	37,835	35,541	2,294	6.5
定期外	23,738	21,566	2,172	10.1
定期	14,096	13,974	122	0.9
	千人	千人	千人	%
旅客数	219,235	208,198	11,036	5.3
定期外	97,391	90,676	6,715	7.4
定期	121,843	117,522	4,320	3.7

## 旅客収入の推移 (百万円)



## 旅客数 対2019年比

(%)



※改札通過人員を使用（実績は統計上の旅客数）

# セグメント情報（不動産業）

(単位：百万円)

	2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	増減率
営業収益	137,495	110,270	27,224	24.7%
不動産事業	117,583	90,802	26,781	29.5%
不動産販売業	87,214	61,968	25,246	40.7%
不動産賃貸業	25,907	24,974	932	3.7%
その他	4,461	3,859	602	15.6%
建設事業	26,768	24,922	1,845	7.4%
消去	△6,856	△5,454	△1,402	—
営業利益	22,593	18,590	4,002	21.5%
不動産事業	23,113	17,930	5,183	28.9%
不動産販売業	11,077	6,178	4,899	79.3%
不動産賃貸業	11,578	11,348	230	2.0%
その他	457	403	53	13.2%
建設事業	623	609	13	2.2%
消去	△1,143	50	△1,193	—

## (主な増減要因)

- 不動産販売業は、前期の「南草津プリムタウン」などの土地建物販売の反動はあるものの、「ザ・ファインタワー大手前」などのマンション販売やホテルなど開発案件の販売により増収・増益。
- 不動産賃貸業は、虎ノ門ヒルズビジネスタワー・京阪西三荘スクエアの寄与などにより、増収・増益。

# セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

				2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	増減率
営	業	収	益	52,908	83,109	△30,200	△36.3%
	百貨店業			19,742	42,444	△22,701	△53.5%
	ストア業			16,941	25,525	△8,583	△33.6%
	ショッピングモールの経営			12,265	12,344	△78	△0.6%
	その他			5,405	6,569	△1,163	△17.7%
	消		去	△1,446	△3,774	2,327	—
営	業	利	益	1,776	1,192	584	49.0%
	百貨店業			△231	△60	△170	—
	ストア業			622	545	76	14.0%
	ショッピングモールの経営			1,281	1,001	280	28.0%
	その他			74	△309	384	—
	消		去	29	15	13	—

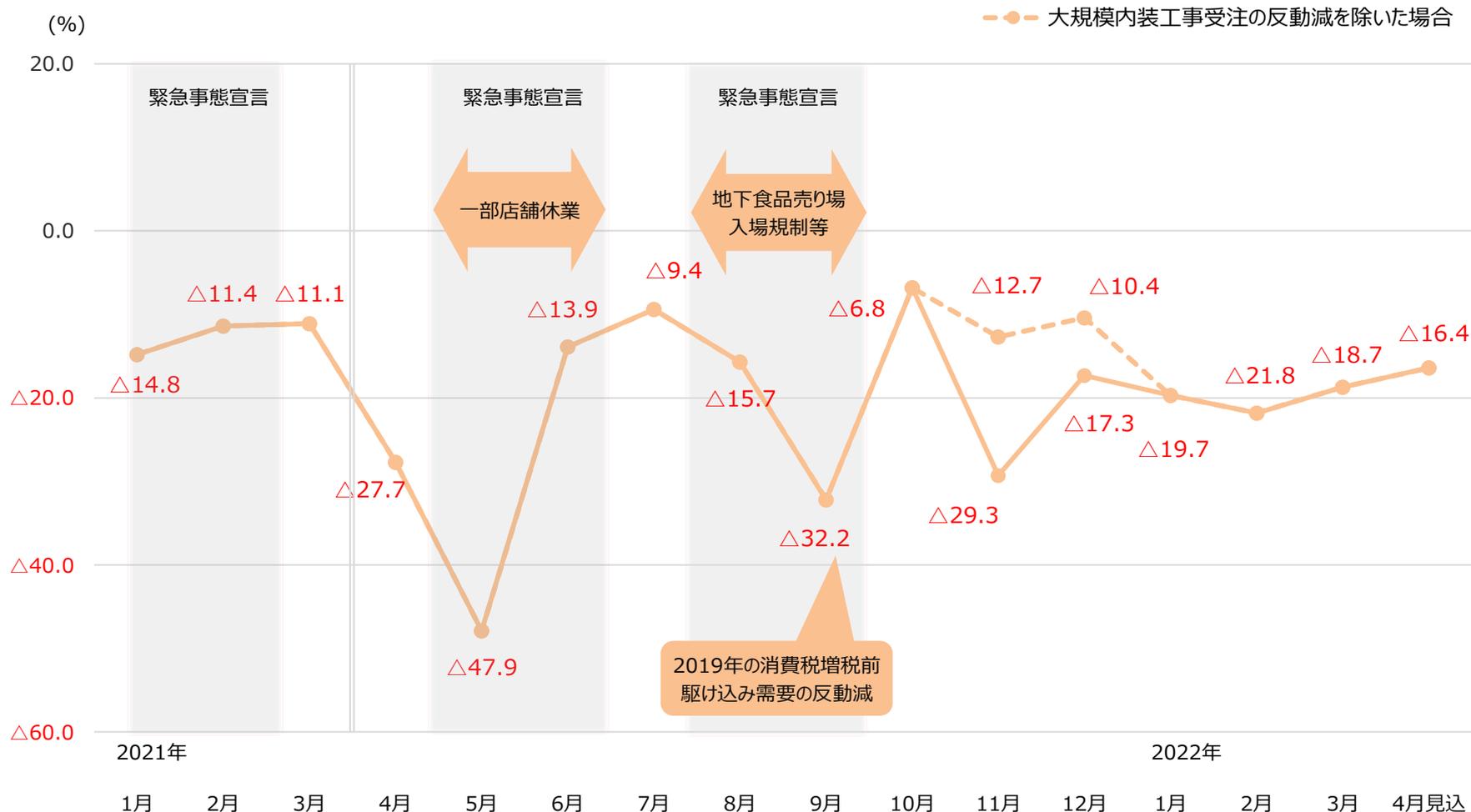
## （主な増減要因）

- 百貨店業は、収益認識会計基準適用による影響や新型コロナウイルスの影響による営業規模の縮小などにより、減収・減益。
- ストア業は、収益認識会計基準適用による影響などにより減収となったものの、前期の新型コロナウイルスの影響の反動などにより増益。
- ショッピングモールの経営は、収益認識会計基準適用による影響などにより減収となったものの、前期の新型コロナウイルスの影響の反動などにより増益。

## 収益認識会計基準適用による影響（純額表示）（単位：百万円）

				影響（営業収益）
百	貨	店	業	△20,850
ス	ト	ア	業	△7,394
シ	ョ	ッ	ピ	ン
グ	モ	ー	ル	の
経	営			△1,055

## 百貨店業（京阪百貨店） 営業収益 対2019年比



※収益認識会計基準適用前の営業収益による比較

# セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

	2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	増減率
営業収益	11,529	9,724	1,804	18.6%
ホテル事業	9,364	7,492	1,872	25.0%
レジャー事業	2,186	2,257	△70	△3.1%
消去	△22	△24	2	－
営業利益	△9,324	△10,823	1,498	－
ホテル事業	△8,814	△10,203	1,388	－
レジャー事業	△528	△637	108	－
消去	18	17	1	－

## ホテル稼働率

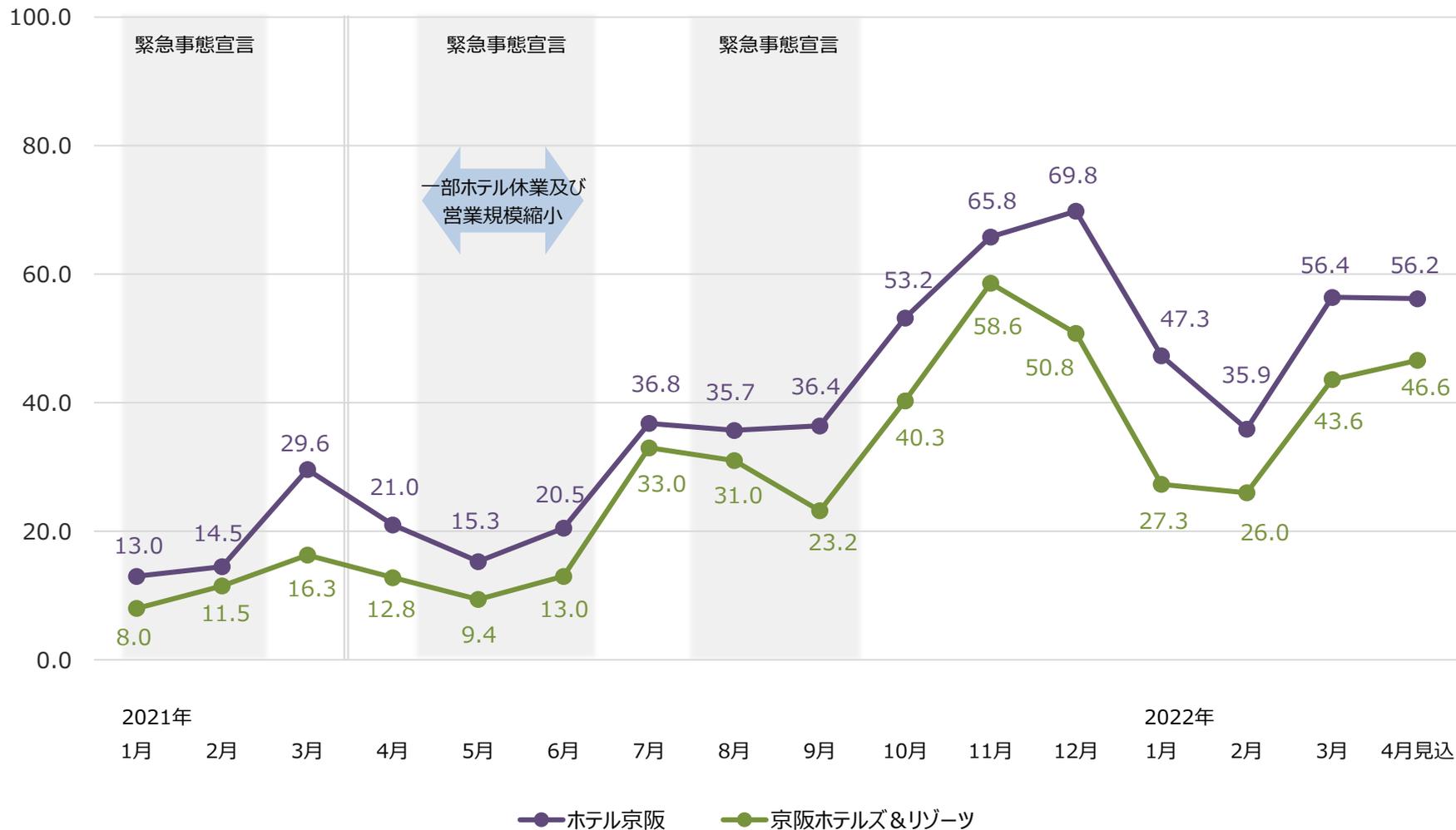
	2022/3 実績	2021/3 実績	増減
ホテル京阪	41.6%	24.6%	17.0pt
京阪ホテルズ & リゾーツ	30.8%	23.6%	7.2pt

### （主な増減要因）

- ホテル事業は、「ホテル京阪ユニバーサル・タワー」などにおける前期の新型コロナウイルスの影響の反動や前期に開業した「ホテル京阪仙台」「ホテル京阪京都駅南」の通期寄与などにより、増収・増益。
- レジャー事業は、収益認識会計基準適用による影響などにより減収となったものの、前期の新型コロナウイルスの影響の反動などにより、増益。

## ホテル事業 客室稼働率

(%)



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	増減要因
流動資産	186,794	197,185	△10,390	販売土地及び建物△7,020、 現金及び預金△6,234
固定資産	550,466	567,062	△16,595	建物及び構築物△5,184
資産合計	737,261	764,247	△26,986	
流動負債	127,477	165,893	△38,416	短期借入金△12,341、 未払金△10,863
固定負債	353,907	349,758	4,149	長期借入金+11,053
負債合計	481,384	515,652	△34,267	
純資産	255,876	248,595	7,280	利益剰余金+6,347 ※自己資本比率34.1% (+2.1pt)
負債純資産合計	737,261	764,247	△26,986	
R O A	1.8%	△0.2%	2.0pt	※ROA：総資産営業利益率
R O E	3.9%	△1.9%	5.8pt	※ROE：自己資本当期純利益率
E B I T D A	34,331	19,967	14,363	※EBITDA：営業利益+減価償却費
有利子負債	345,311	351,600	△6,289	短期社債△5,000、借入金△1,288
有利子負債 EBITDA 倍率(倍)	10.06	17.61	△7.55	
ネット有利子負債 EBITDA 倍率(倍)	9.47	16.28	△6.81	

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,673	15,282	6,391	棚卸資産の減少+18,198、 税金等調整前当期純利益+17,023、 その他流動負債の減少△24,205
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,641	△24,940	7,299	固定資産の取得による支出の減少+7,073
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,264	21,301	△31,566	社債発行による収入の減少△19,904、 長期借入れによる収入の減少△15,087
現金及び現金同等物の増減額	△6,232	11,643	△17,875	
現金及び現金同等物の期首残高	26,554	14,911	11,643	
現金及び現金同等物の期末残高	20,322	26,554	△6,232	

# セグメント別設備投資

(単位：百万円)

	2022/3 実績	2021/3 実績	増減額	2022/3 予想	増減額
設 備 投 資	17,193	33,261	△16,067	30,000	△12,806
運 輸 業	6,142	14,641	△8,498	14,800	△8,657
不 動 産 業	9,473	16,521	△7,048	6,500	2,973
流 通 業	826	491	335	1,700	△873
レジャー・サービス業	586	1,248	△661	1,000	△413
その他の事業	46	108	△61	100	△53
全 社 ・ 消 去	118	249	△131	5,900	△5,781

# セグメント別EBITDA

(単位：百万円)

	2022/3 実績	2021/3 実績	増減額
E B I T D A	34,331	19,967	14,363
運 輸 業	12,022	2,059	9,963
不 動 産 業	29,043	24,761	4,282
流 通 業	2,837	2,474	362
レシ「ャー・サービ「ス業	△8,181	△9,259	1,078
そ の 他 の 事 業	△1,211	△1,164	△47
全 社 ・ 消 去	△179	1,096	△1,276

2023年3月期  
業績予想

## 収入の見通し（全事業共通）

- 国内の経済活動は、新型コロナウイルス感染症の影響が一定残るものの、消費マインドの改善や、感染状況に応じた外出自粛ムードの緩和等により、緩やかに回復。
- 感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令や休業要請、大規模な外出制限は行われない。
- インバウンド需要は、2022年度末には戻りの兆しが見られる。

## 収入の見通し（各事業）

			2023/3 予想	2022/3 実績
収入の見通し (通年)	京阪電気鉄道	定期外収入 定期収入	対平年度 △20% 程度 " △17% 程度	対平年度 △33% " △18%
	バス事業	一般路線収入	" △13% 程度	" △19%
	百貨店業	売上高 (※)	" △15% 程度	" △21%
	不動産業	営業収益	前期好調の反動により減収予想	不動産販売業が好調
ホテルの客室 稼働率(通年)	ホテル京阪 京阪ホテルズ & リゾート		75% 程度 55% 程度	41.6% 30.8%

(※) …「収益認識に関する会計基準」適用前の売上高

# 連結損益計算書（業績予想）

- 不動産販売業における前期の反動が大きく全体で減収となるものの、運輸業やレジャー・サービス業等において新型コロナウイルスの影響からの回復を見込む。

（単位：百万円）

	2023/3 予想	2022/3 実績	増減額	増減率
営業収益	255,000	258,118	△3,118	△1.2%
営業利益	16,500	13,408	3,091	23.1%
経常利益	15,500	16,485	△985	△6.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,000	9,589	2,410	25.1%
設備投資額	38,800	17,193	21,606	125.7%
減価償却費	20,500	20,922	△422	△2.0%
E B I T D A	37,000	34,331	2,668	7.8%
有利子負債	367,000	345,311	21,688	6.3%
有利子負債 E B I T D A 倍率（倍）	9.92	10.06	△0.14	—
ネット有利子負債 E B I T D A 倍率（倍）	9.38	9.47	△0.09	—
受取利息及び配当金	393	464	△70	△15.2%
支払利息	1,888	2,007	△119	△5.9%
金融収支	△1,494	△1,542	48	—

# セグメント情報（業績予想）

## （主な増減要因）

- ・ 運輸業 : 新型コロナウイルスの影響からの回復などにより、増収・増益。
- ・ 不動産業 : 前期のホテルやオフィスビルなど開発案件の販売の反動などにより、減収・減益。
- ・ 流通業 : 「フレスト香里園店」の閉店などにより、減収。新型コロナウイルスの影響からの回復などにより、増益。
- ・ レジャー・サービス業 : 新型コロナウイルスの影響からの回復などにより、増収・増益。

（単位：百万円）

				2023/3 予想	2022/3 実績	増減額
運 輸 業	営 業 収 益			79,700	70,768	8,931
	営 業 利 益			4,600	173	4,426
不 動 産 業	営 業 収 益			116,400	137,495	△21,095
	営 業 利 益			15,800	22,593	△6,793
流 通 業	営 業 収 益			52,900	52,908	△8
	営 業 利 益			2,400	1,776	623
レジャー・サービス業	営 業 収 益			20,800	11,529	9,270
	営 業 利 益			△4,600	△9,324	4,724
そ の 他 の 事 業	営 業 収 益			3,900	3,169	730
	営 業 利 益			△900	△1,393	493
全 社 ・ 消 去	営 業 収 益			△18,700	△17,752	△947
	営 業 利 益			△800	△417	△382

# 運輸成績（業績予想） 京阪電気鉄道

	2023/3 予想	2022/3 実績	増減額	増減率
旅客収入	百万円 42,994	百万円 37,835	百万円 5,159	% 13.6
定期外	28,784	23,738	5,045	21.3
定期	14,210	14,096	113	0.8
旅客数	千人 242,956	千人 219,235	千人 23,720	% 10.8
定期外	119,692	97,391	22,300	22.9
定期	123,264	121,843	1,420	1.2

旅客収入の推移（百万円）



# セグメント別設備投資（業績予想）

（単位：百万円）

	2023/3 予想	2022/3 実績	増減額
設 備 投 資	38,800	17,193	21,606
運 輸 業	14,000	6,142	7,857
不 動 産 業	9,500	9,473	26
流 通 業	2,700	826	1,873
レシ`ャ-・サ-ビ`s業	1,900	586	1,313
そ の 他 の 事 業	100	46	53
全 社 ・ 消 去	10,600	118	10,481

# セグメント別EBITDA（業績予想）

（単位：百万円）

	2023/3 予想	2022/3 実績	増減額
E B I T D A	37,000	34,331	2,668
運 輸 業	15,800	12,022	3,777
不 動 産 業	22,400	29,043	△6,643
流 通 業	3,600	2,837	762
レシ ャー・サービ ス業	△3,400	△8,181	4,781
そ の 他 の 事 業	△700	△1,211	511
全 社 ・ 消 去	△700	△179	△520



**京阪ホールディングス株式会社**

**グループ管理室経理部**

**TEL 06-6944-2527**

**FAX 06-6944-2562**